

## 錯体化学会における軍事研究に関する基本的な考え方

平成 29 年 3 月 16 日

錯体化学会 会長 西原 寛

錯体化学会における研究活動は、科学と人類の発展に寄与することを目的としており、会員には、錯体化学会倫理規範を通じて、人類と自然環境に対して責任ある行動をとることを求めています。個々の研究活動については、第一義的には個々の研究者の考え方を尊重すべきものですが、人類の平和に反する研究活動ではないかとの疑念を社会に抱かせるものであってはなりません。

この理念に鑑みれば、本会の研究活動においては、軍事を目的とする研究を行ってはならないことはもちろんのこと、たとえ軍事そのものを目的としていない研究であっても、軍事目的で利用され得ることが明らかな場合には、そのような研究を行うべきではありません。これを錯体化学会における軍事研究に関する基本的な考え方とします。